

# ケルティック・クリスマス

## 2023

アイリッシュ・ミュージックとダンスの雄が集う宴

それは、黄昏より始まる神秘の儀



*Derwish*  
ダーヴィッシュ

アイランド/ケルト音楽を代表するバンドのひとつ

*David Geaney*  
デイヴィッド・ギーニー

世界最高峰アイリッシュ・ダンサー初来日

*Lúnasa*  
ルナサ

アイランド音楽の実力派ミュージシャンによる「新世代のスーパーバンド」

※やむを得ない事情により、出演者・内容等が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

2023 **11.26** 日 16:00開演 [15:15開場]

東海市芸術劇場大ホール

名鉄「太田川」駅  
南改札口すぐ

スペシャル・トーク・イベント

ケルト文化を継ぐ  
音楽大国アイランドの  
素晴らしいアーティストたち

2023年10月14日(土) 15:00~17:00  
多目的ホール

出演:ピーター・バラカン  
(プロドキャスター)

8月12日(土) 9:00より  
入場整理券を配布

※未就学児入場不可  
※詳しくは、チラシ裏面または  
ホームページをご確認ください。

入場  
無料

*Ticket* (全席指定)  
一般 4,000円 | 小中高生 1,000円

●未就学児入場不可

ユウナルフレンドメンバーズ  
プラチナ会員割引価格 一般 3,600円 | 小中高生 900円

発売日

先行 8月12日[土] 9:00~

●ユウナルフレンドメンバーズプラチナ会員対象

一般 8月19日[土] 9:00~

●チケットぴあ初日は10:00~

チケット取扱い

◆芸術劇場事務室 9:00~20:00 ※休館日除く

■車椅子席は劇場事務室のみの取扱いとなります。

◆芸術劇場HP 24時間受付 ※発売初日は9:00~

<https://www.tokai-arts.jp>

■会員登録(有料または無料)が必要です。 ■クレジットカードによるオンライン決済もご利用いただけます。

◆チケットぴあ [Pコード 238-565] <https://t.pia.jp/>

■8月19日(土) 10:00から発売開始 ■お近くのセブン-イレブン各店舗でも直接お問い合わせいただけます。



東海市芸術劇場 TEL 0562-38-7030

主催 | 東海市・東海市教育委員会

後援 |



Ambasáid na hÉireann | An tSeapáin  
Embassy of Ireland | Japan  
アイランド大使館 | 日本

招聘 | ブランクン

お問合せ

〒477-0031 愛知県東海市大田町下浜田137番地



劇場公式ツイッター  
@tokai\_theatre



公式ホームページ  
<https://www.tokai-arts.jp>

【お車でご来場のお客様へ】地下駐車場または太田川駅東公共駐車場をご利用ください。(施設ご利用者は入庫から2時間まで無料)

託児サービス | [1歳以上の未就学児、定員10名] 公演日の1週間前までに劇場事務室にてお申込みください。

## 館長兼芸術総監督おすすめコメント

10年以上前のことですが、「音楽がその夜を特別にする」と実感したコンサートがこの「ケルティック・クリスマス」でした。周りにいた約2千人の観客は皆それを楽しみに毎年同公演に足を運んでいる様子の方々でした。その「特別な夜」をこの地域の方々にも体感して頂きたい、という思いが、「コロナ禍」を経てようやく実現します。私が初めてケルトの伝統を汲む音楽を聴いたのはスティングが参加した「チーフタンズ」のアルバムでしたが、オーガニックで、どこかノスタルジーを覚えるメロディーに感激した一方、私が馴れ親しんでいたシン・リジィ、レッド・ツェッペリン、U2、ケイト・ブッシュ等々がケルト音楽の影響を強く受けている事を改めて知り、その後観た映画「タイタニック」のジェームズ・ホナー作曲でセリーヌ・ディオンが歌った「マイ・ハート・ウィル・ゴー・オン」でもケルト音楽の影響を聴いたりしました。現代でもケルトを源流にする音楽は生まれていると思います。皆様にとっても当公演で聴く音楽はどこか懐かしく、優しく身体を包んでくれる様に感じられると確信します。是非劇場で体感してみてください。

東海市芸術劇場館長兼芸術総監督 安江正也



## ダーヴィッシュ *Derwish*

2006年 ケルティック・クリスマス2006東京公演 ©石田昌隆

伝統音楽の盛んなアイルランドのスライゴーで結成されたトラッド・バンド。名マンドリン・プレイヤー、ブライアン・マクドナーが中心となり、地元セッションで活躍してきた名手たちと1989年に結成。女性シンガー、キャシーの魅惑的なヴォーカルと、全アイルランド・チャンピオン受賞の実力者を含む男性陣の躍動感あふれる力強い演奏。その比類なきサウンドは世界に多くの支持者を持つ。30年以上の活動歴を誇る、アイルランド/ケルト音楽を代表するバンドのひとつ。2002年、2004年、2008年、2015年に来日公演を行った。2019年には名誉ある英国のBBCフォーク・アワードにて生涯業績賞受賞。

【メンバー】キャシー・ジョーダン：ヴォーカル、パウロン ほか/リアム・ケリー：フルート、ホイッスル/シエーン・ミッチェル：アコーディオン/トム・モロウ：フィドル  
マイケル・ホルムス：ブスーキ、マンドリン ほか/ブライアン・マクドナー：ギター、マンドリン

## ルナサ *Lunasa*

1996年、当時アイルランド音楽シーンの第一線で活躍する華々しいキャリアを持つ実力派ミュージシャンたちにより結成。「新世代のスーパー・バンド」と評される。1997年にデビュー・アルバム「ルナサ」を発表。メンバー全員が一体となった迫力あるアンサンブルを聴かせ、アイルランドはもとより、オセアニア、アメリカなどでも大ヒットとなり、あっという間にアイルランド・ミュージック・シーンのトップに躍り出る。以降、アメリカ、オーストラリア、イタリア、フランス、そして日本など、年間200本以上のツアーをこなし、アイルランドを代表するライブ・バンドとして認知される。2018年にナタリー・マーチャントほかアメリカの大手がゲスト参加した最新アルバム「CAS」を発表し、ルナサとマーチャントらとの全米ツアーがブッキングされるなど、アメリカでの人気を伺い知ることができる。2000年に初来日、以降、コンスタントに来日し、日本の観衆を魅了し続けている。なお、バンド名はアイルランド語で「八月」「収穫祭」を意味し、またケルトの芸術をつかさどる、神の名前にも由来する。

【メンバー】ショーン・スミス：フィドル/ケヴィン・クロフォード：フルート/トレヴァー・ハッチソン：ベース/キリアン・ヴァレリー：イーリアン・パイプ/エド・ポイド：ギター

## デイヴィッド・ギーニー *David Geaney*

現在世界中を席卷する、大注目の世界最高峰アイルランド・ダンサー、振付師。1994年、アイルランドのディングル生まれ。5度のワールド・チャンピオン、さらに全アイルランド選手権、ヨーロッパ選手権、全スコットランド選手権、グレートブリテン選手権など数々のメジャー・タイトルを総なめにするなど輝かしい経歴を誇る。14歳の頃から家族が経営するバー「ディングル・パブ」でダンスを始め、2012年には「ケリーズ・ゴット・タレント」(オーディション番組)ではダンサー、シンガー、ミュージシャンを相手に優勝、TG4「An Jig Gig」(ゲール語専門チャンネルのアイルランド・ダンスのオーディション番組)で優勝。2014年に『アイルランド・ダンシング』誌のマン・オブ・ザ・イヤーに選出。ギーニーのダンス動画は500万回以上視聴されている。2015年にアイルランドの人気音楽番組「The Late Late Show」にソロ出演、2018年にニュービクトリー劇場で行われた『Velocity』のブロードウェイ公演で主演を果たした。今回、初来日!

## スペシャル・トーク・イベント

ケルト文化を継ぐ  
音楽大国アイルランドの  
素晴らしいアーティストたち

入場  
無料

2023年10月14日(土)15:00~17:00 | 多目的ホール

「ケルティック・クリスマス」へあなたを誘う  
ピーター・バラカン氏によるトーク・イベントです。  
出演するアーティストの魅力など、映像と音楽を交えながら  
存分に語っていただきます。



出演：ピーター・バラカン (ブロードキャスター)

1951年ロンドン生まれ。1973年、ロンドン大学日本語学科卒業後、1974年に音楽出版社の著作権業務に就くため来日。現在フリーのブロードキャスターとして活動。テレビラジオのレギュラー多数。2013年5月、日本の放送文化の質的な向上を願い、優秀番組・個人・団体を顕彰する第50回ギャラクシー賞の「DJパーソナリティ賞」を受賞。著書に『200CD+2 ピーター・バラカン選ブラック・ミュージック アフリカから世界へ』(学研)、『わが青春のサウンドトラック』(ミュージック・マガジン)、『魂(ソウル)のゆけえ』(アルテスパブリッシング)、『ラジオのこちら側で』(岩波新書)などがある。

8月12日(土)9:00より劇場事務室にて入場整理券を配布します。

※未就学児入場不可 ※整理券は、お一人様2枚まで、指定席(席は選べません)